

9：30 開会挨拶

## 《午前の部》

- [1] 9：40-10：00 内川 久美子 初詣からみる社寺参詣の研究
- [2] 10：00-10：20 井上 祐一 フランク・ロイド・ライトの日本への影響  
—戦前期における展開をめぐって—
- [3] 10：20-10：40 木下 和也 戦前期における土蔵造りの銀行建築に関する一考察
- [4] 10：40-11：00 藤木 竜也 明治時代中期における『官舎貸渡内規』と「官宅廃止論」について
- [5] 11：00-10：20 磯野 さとみ 昭和初期の福岡県下の農村台所改善について
- [6] 11：20-11：40 須崎 文代 戦前期における共同炊事の試みと栄養食配給所の展開について
- [7] 11：40-12：00 姜 明采 1930 年竣工の震災記念堂[現東京都慰霊堂]に関する研究  
—「記念堂設計図案収受簿」を主資料として—

( 12：10-13：00 理事会 )

( 13：10-13：50 総会 )

( 14：00-14：30 記念講演 )

## 《午後の部》

- [8] 14：40-15：00 山口 保広 清水寺・子安塔[室町後期]の修理を終えて
- [9] 15：00-15：20 田崎 由子 実践ノートを基盤としたある教師の人物史研究
- [10] 15：20-15：40 田崎 祐生 児島・由加山の空間構成の変遷についての一考察
- [11] 15：40-16：00 中町 泰子 龍口法難会におけるぼたもち講の成立と役割  
—藤沢市・日蓮宗龍口寺の事例から—
- [12] 16：00-16：20 長江 曜子 遺骨の合葬の歴史的変化について—東京都内の場合  
八木澤 壯一
- [13] 16：20-16：40 平野 恵 近世新吉原における園芸文化の諸相
- [14] 16：40-17：00 龍居 竹之 茶の湯が日本の庭に及ぼした影響

17：00 閉会挨拶